

なら歴史芸術文化村
事業推進課 歴史文化係 行
(FAX:0743-86-4910)

取材申込書 (なら歴史芸術文化村 文化財修復・展示棟)

下記に必要事項を記載のうえ、お申し込みください。

貴社名			
部署名			
メディア	テレビ / 新聞 / その他()		
番組名・雑誌名 等			
放映日・発行日	年	月	日 午前・午後 時 分
お名前	フリガナ		
	(代表者)		
合計 ()名	フリガナ (同行者)		フリガナ (同行者)
E-mail			
連絡先	TEL:		FAX:
取材希望日	年	月	日 午前・午後 時 分～
撮影	スチール	台	/ ムービー 台
取材内容	取材を希望される内容にチェックを入れてください。 <input type="checkbox"/> 修復工房(1階)の撮影(ガラス越し) <input type="checkbox"/> 学芸員による概要説明 <input type="checkbox"/> 展覧会(撮影のみ) <input type="checkbox"/> 展覧会(撮影及び学芸員による概要説明) <input type="checkbox"/> その他()		

※原則、取材希望日の1週間前までに申し込んでください。

※取材の企画内容がわかる書類(企画書等)を添付してください。

※取材希望日時に当館の対応が難しい場合は、日時の変更をお願いすることがあります。

※撮影不可の場所等がございますので、別途お渡しする注意事項をご覧ください。

報道機関のみなさまへ

文化財修復・展示棟における取材に関するお願い

文化財修復・展示棟では、文化財 4 分野の修復工房を通年公開しております。これらの工房は各修理団体の通常業務の場ですので、この点についてご配慮いただき、取材に際しては以下の事項を遵守頂きますようお願いいたします。

【取材に関して】

- 月曜日（祝日の場合は翌平日）は、休館日のため取材対応できません。
- 土曜・日曜・祝日は、修理技術者が不在にしている工房があります。
- 取材当日は必ず腕章を着用してください。
- 開館中は、一般の観覧者の妨げとならないようご配慮ください。
- フラッシュ撮影はご遠慮ください。
- 撮影のために修復工房内のレイアウトを変更したり、ロールカーテン、格子戸等を開閉したりすることはできません。
- 地下1階の仏像等彫刻、絵画・書跡等修復工房では、信仰の対象である仏像等の修理を行っているため、工房前フロアでの撮影は全面禁止しております。
- 展覧会期間中、展示室内には所蔵者の意向により撮影不可の展示物がござります。
- その他、当館職員の指示に従ってください。

【掲載に関して】

- 文化財や所蔵者の尊厳を損なうような掲載方法（不適切な加工、トリミング等）はしないでください。
- 取材成果物（放映した映像・掲載物）を当館へご提供ください。
- 撮影写真・映像、当館から提供した広報写真等を、無断で他の目的に利用したり二次利用したりすることはできません。